
Casa-Estúdio Carlos Relvas

について

カルロス・レルヴァス写真美術館 (Museu de Fotografia Carlos Relvas)

カルロス・レルヴァスは、ゴレガン (Golegã) に持っていた、自宅と非常に近い土地の庭園の中に、美しい2階建ての建物をつくりました。それは鉄と木を当時のロマン主義の様式に従って組み合わせた、非常に個性的な建物でした。ここはレルヴァスのスタジオとなり、彼が写真に情熱を注ぎ込む場所となりました。

各部屋は、薬品の準備から最終的な仕上げまで写真術のさまざまな工程に対応して設計されていました。その当時の典型的なセットが組み立てられ、レルヴァスが海外で購入した当時としては最新の機器が置かれていました。レルヴァスは、ここで写真の現像に必要な技術を発見し、写真に関する国内外の記事や研究論文を集め、彼が特に高いスキルを持っていたフォトタイプの技術の研究や普及を行ない、アマチュア、プロを問わず写真という芸術に関心のあるすべての人にとって非常に価値のあるコレクションを残しました。

カルロス・レルヴァスは、自分の持つ新技術の知識を芸術を生み出す手段に高めることによって、19世紀のポルトガル人の生活におけるさまざまな場面を写真という証拠に残したのです。

作家、政治家、一般庶民、記念碑、教会、村など、19世紀ポルトガルの社会と生活様式の全体像がレルヴァスのレンズを通して記録され、今に伝えられています。レルヴァスは、時に現実の一端をすどく切り取った写真を撮りましたが、一方でその時代の出来事や展開が指し示す露骨な事実を感じさせない写真も撮りました。

問い合わせ先

Largo D. Manuel I 2150-128 Golegã

電話 : +351 249 979 120

ファックス : +351 249 977 578

Eメール: casa.relvas@cm-golega.pt

ウェブサイト : <http://www.cm-golega.pt>

その他の情報

各種催し物の詳細については、イベントカレンダー (文化欄) をご参照ください。